



プログラム名	かおりの森へ行こう！！						
対象年齢	年少・年中・年長（3～6歳）						
ねらい	メッセージ	自然の中には、いろいろなにおいがあることに気づこう					
	発見・体感できること	<ul style="list-style-type: none"> ・地域独特のにおい ・葉っぱの形、感触、におい、色、味などの違い ・葉っぱのこすれる音や鳥の鳴き声 					
参加者のめやす	幼 児 8 × 3 グループ / 支援者 3 人						
実施時間	30分						
フィールド (実施場所)							
	森・社寺林・公園	山・里	川	湖・池	田畑・野原	園庭・公園	
実施可能時期							
自然を感じるためのヒント							
時 間	活 動			●配慮・アドバイス◎アレンジ			
10分	<p>①「かおりの森に行こうよ」のあそびで、3グループに分かれる</p>  <p>おいしいものもあるよ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループの主な活動を決める <ul style="list-style-type: none"> ・においのグループ ・色のグループ ・感触のグループ 			<ul style="list-style-type: none"> ●これからかおりの森へ、3グループに分かれて探検に行くことを知らせます。 ●グループ分けは楽しくできるように工夫しましょう。 (例) ♪ かおりの森へいこうよ (ひざをたたきながら) においもあるよ (胸のところで手を交差させながら) おいしいものもあるよ (ホッペを人指し指でつつきながら)♪ 「もうじゅう狩りに行こうよ」の替え歌の後、支援者が「びわ」という。びわは二文字なので二人組になる。「びわ」のところを変えて繰り返す。 「あじさい」は四文字なので4人組 「いちじくきんかん」は八文字なので8人組 ●各グループに支援者がひとり付き、グループの目的をはっきりさせ、森に出発します。 			
5分	<p>②森へ探検に出発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園や森などのにおいを感じながら歩く 			<ul style="list-style-type: none"> ●支援者は、においは子どもたちが郷土を感じる土台となることを意識して伝えていきます。 			

時 間	活 動	●配慮・アドバイス◎アレンジ
10分	③葉っぱ等のおい、感触、色、味などを体験  <p>あーやっぱりにおいがする。かおりの森やー</p>	●支援者は自分のグループの目的とするものを意識し、子どもたちが感じられるようにします。 ●支援者が葉っぱの味見をしておき、安心なものを体験します。すべての葉っぱが食べられるわけではないので、子どもたちには注意が必要です。食べられる実のなる木の葉っぱは味見ができます。キノコはどんなものでも食べてはいけません。  <p>臭いにおいがするし、これはまずいねん</p> <p>この葉っぱがいちばんおいしい味がする。</p>
5分	④ふりかえり ・体験したことを話し合う ・発表	●話し合ったことを各グループの支援者が主となって伝えます。 { <ul style="list-style-type: none"> ・色 ・感触+味 ・におい } ◎子どもたちが体験した葉っぱを一枚ずつ持って発表することもできます。
【異年齢への対応】 ◆1・2歳児：葉っぱを触って、感触を感じてみましょう。		
【園や家庭に帰ってから】 ◆家のまわりにどんな植物があるかを、家の人と一緒に探してみましょう。 ◆果実とその葉っぱのにおいと味を比べてみましょう。 (例) ミカンとミカンの葉っぱ ◆旬のときに、親子で実を探してみましょう。 ◆雨降りにも出かけましょう。 ◆保護者にも同じ体験できる機会を作りましょう。		
準備物・教材等		

